

# 岩手県DX推進計画の概要

## 1 背景

- ・人口減少や少子高齢化、被災地の復興などの地域課題
- ・行政、商工業、観光産業、農林水産業、建設業などの産業における生産性の向上や子育て、教育、医療、介護分野等を含むあらゆる分野で改革・変革が不可避

## 2 岩手県の主な現状・課題

- ・情報通信基盤の整備は一定程度進展
- ・デジタル化の取組が進んでいない県内自治体の支援が必要
- ・産業分野ではICT利活用の取組は進展しているが、デジタル人材が不足
- ・行政手続・医療・教育等の分野においては、取組の強化が必要

## 3 計画期間・計画の位置付け

### (1) 計画期間

令和5年度(2023年度)～令和8年度(2026年度)

### (2) 計画の位置付け

・いわて県民計画(2019～2028)の個別計画に位置付け

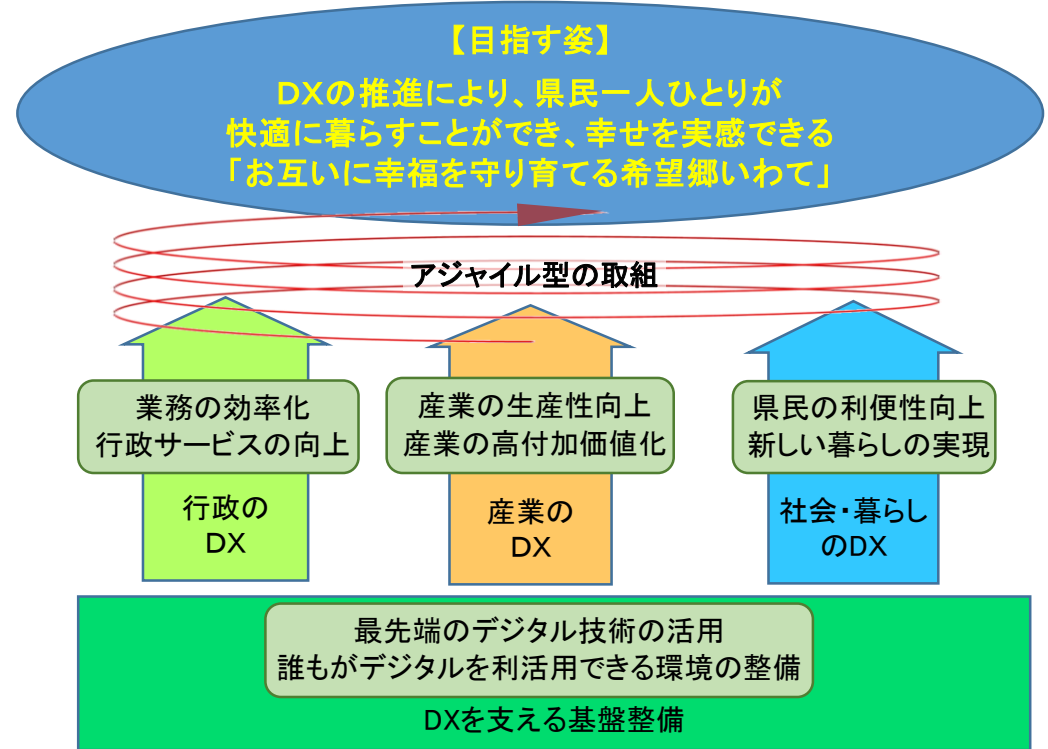
年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)
2019～2028年 いわて県民計画	長期ビジョン									
	第1期アクションプラン				第2期アクションプラン				第3期アクションプラン※	
	岩手県ICT利活用推進計画				岩手県DX推進計画				次期計画	

※「復興推進プラン」の取扱いについては、今後の復興の状況を踏まえながら検討

- ・官民データ活用推進基本法第9条の規定に基づく「官民データ活用推進計画」に位置付け

## 4 計画の基本方針

4つの取組方針「行政のDX」、「産業のDX」、「社会・暮らしのDX」、「DXを支える基盤整備」について、できることから直ぐに取組をはじめ、刻々と変化する環境の中で生じる課題にスピーディに、柔軟に見直し・改善を図り、品質を高めるアジャイル型で取組を推進



## 5 推進体制と進捗管理

- ・岩手県DX推進本部のもと、全庁一体となり取組を推進
- ・有識者会議の意見・助言を受けながら、いわてDX推進連携会議や国、市町村、大学、事業者等と連携しながらオールいわてでDXを推進
- ・社会情勢の変化やデジタル技術の発展、国の動向等を踏まえ、各取組の指標の達成状況を評価し、柔軟に計画を見直し

# 岩手県DX推進計画の概要

## 6 具体的な取組

取組方針	取組名称
<b>【行政のDX】</b> ・情報システムの標準化・共通化 ・行政手続のオンライン化 ・AI・RPAの導入・利用促進 ・働き方改革の取組の推進 ・セキュリティ対策 ・オープンデータ化の推進 ・ビッグデータの利活用 ・事務のデジタル化の推進	震災津波の伝承におけるDXの推進
	公共データの利活用の推進
	テレワークの推進
	新たなICT技術の活用による業務の効率化
	オンラインによる申請・届出等の促進
	Webシステムの活用による県民等への情報提供の推進
	庁内基幹業務システムの最適化による行政コストの削減
	庁内システムのクラウド化の推進による行政コストの削減
	情報セキュリティ対策の強化
	施設維持管理の省力化・高度化
	内部管理業務のシステム化
	電子決裁・ペーパーレス化の推進
<b>【産業のDX】</b> ・IT産業の集積促進、地場企業との連携 ・産学官連携による中小企業のデジタル化による生産性向上 ・スマート農林水産業の推進 ・ICTの活用による建設現場の生産性向上	水産加工業のDXの推進
	ICTの活用による介護現場の生産性の向上
	ものづくり産業を支えるデジタル人材の育成
	建設分野へのICTの普及・拡大
	職業能力開発の充実によるIT人材の確保・育成
	テレワークの導入支援
	データマーケティングを活用した観光の推進
	ものづくり産業の生産性・付加価値向上の加速化
	次世代モビリティ社会を担う自動車関連高度技術者の育成
	中小企業者が行うデジタル技術の活用による生産性向上等の支援
	農林水産業のDXの推進
	電子manifestoの導入促進

取組方針	取組名称
<b>【社会・暮らしのDX】</b> ・医療や子育てサービスのデジタル化による質、利便性の向上 ・ICTを活用した新たな学びの推進 ・文化芸術、スポーツ分野のデジタル化の推進 ・デジタル技術を活用した安全・安心な暮らしの確保 ・行政サービスのオンライン化の推進	安心・安全な周産期医療体制構築に向けた情報連携強化
	遠隔診療の実施及び遠隔地からの診療応援体制の整備
	保健医療データを活用した健康対策の推進
	デジタル技術を活用した文化芸術の発表・鑑賞機会の充実
	デジタル社会に向けた生涯学習・社会教育の充実
	デジタル技術を活用したアスリートの競技力向上
	ICTの効果的な利活用の推進
	児童生徒の情報活用能力の充実
	児童生徒の健やかな体の育成(60プラスプロジェクト)
	多様な教育ニーズに対応する教育機会の提供
	教職員のICT活用指導力の向上と人材の確保
	学校におけるICT活用のための環境整備
	教育データの分析等
	ICT推進体制の整備と校務の改善
	交通ビッグデータを活用した交通需要分析・利用促進等
	防災DXの推進
	ドローンの利活用による警察活動の高度化
	警察業務におけるAIの活用
WEBサイトを活用した省エネ行動の見える化	
県税・県手数料のキャッシュレス決済など多様な納付方法の導入	
消費生活相談のデジタル化	
<b>【DXを支える基盤整備】</b> ・5Gサービスなどの情報通信基盤の整備促進 ・DX人材の確保・育成 ・デジタルデバイド対策、ICTリテラシーの向上 ・デジタル技術を活用した多様な手段による情報発信	デジタル人材の育成・デジタル活用支援
	自立・分散型エネルギー供給システムの導入促進
	情報通信インフラの整備促進
	市町村のDX推進の取組支援
	インターネットによる情報発信の強化